

第8回 鹿児島大学共同獣医学部附属 越境性動物疾病 (TAD) 制御研究センター公開講座

— TAD センターの研究活動：これまでの経過と今後の展開 —

平成30年

10月31日 13:00-15:30 鹿児島大学 農獣医共通棟 301 教室

入場無料

開会挨拶 共同獣医学部長 宮本 篤

- 講 座**
1. 「TAD センターのこれまでの活動概要」
共同獣医学部 TAD センター長 小原 恭子
 2. 「鹿児島県産地鶏の高病原性
鳥インフルエンザウイルス感受性」
共同獣医学部 准教授 松 鶴 彩
 3. 「ウイルス感染症に対する分子生物学的研究」
共同獣医学部 准教授 小 澤 真
 4. 「鹿児島県を中心とした動物原虫病の調査」
共同獣医学部 准教授 正 谷 達 膳
 5. 「TAD センターの機能強化」
共同獣医学部 教授 中 馬 猛 久
 6. 「鹿児島水族館におけるイルカの感染症調査」
共同獣医学部 助教 井 尻 萌
 7. 「伴侶動物および産業動物の疾病における
獣医病理学的手法を用いた研究」
共同獣医学部 助教 一二三 達 郎
 8. 「野生鳥類における感染症の調査研究」
共同獣医学部 准教授 藤 本 佳 万

閉会挨拶 共同獣医副学部長 三好 宣 彰



後 援

宮崎大学 / 東京農工大学 / 鳥取大学農学部 / 鹿児島県獣医師会
鹿児島県 / 鹿児島市 / 出水市 / 南日本新聞